## ECOROCA

(Vol.38 エコロッカ通信9月号)

豊かな可能性を秘めた

エコロジー新素材「エコロッカ」

「エコロッカ」は、リサイクル/未利用資源を100%利用した新時代のエコロジー建材です。

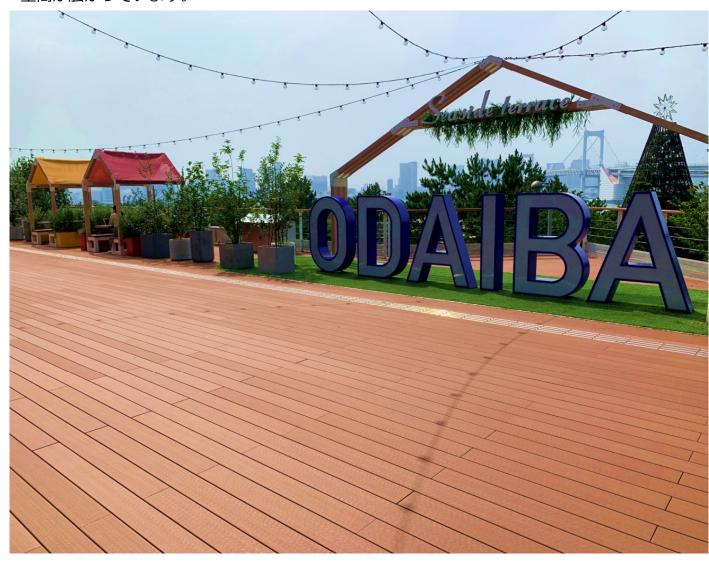
木材とプラスチックそれぞれの優れた特性を兼ね備えた新しいタイプの「木材・プラスチック複合材(WPC: Wood-Plastic Composites)」として、デッキ材、ルーバー材、ウォール材などとして、公共施設を中心に、学校・福祉施設や商業施設、一般家庭などさまざまな場所で利用されています。

## エコロッカが採用された物件のご紹介 デックス東京ビーチでエコロッカが採用されました

1996年7月にオープンした「デックス東京ビーチ」は台場エリアに建てられた最初の大型商業施設です。名称の由来は「船の甲板を模したウッドデッキ張りのオープンテラス」です。

建物の一部区画がログテラス風のオープンデッキとなっており、潮風やレインボーブリッジなど周囲の景色を感じ取ることができます。

東京湾を一望できる3階シーサイドデッキには、内照式アートスポット「ODAIBA」を中心とした「シーサイドテラス」が開設され、シェアテーブルや植栽がおかれ、ゆっくりとくつろげる空間が広がっています。



もともと設置されていた天然木のシーサイドデッキは経年により劣化と腐食が起こり、今年2500㎡のリフォーム工事が計画され、エコロッカの人工再生木デッキが採用されました。 潮風と日照が強い海辺で、エコロッカの高機能Vデッキ「DK2020」がシーサイドテラスの魅力がよみがえりました。(写真で使用したデッキ材はDK2020V2 ブラウン色)

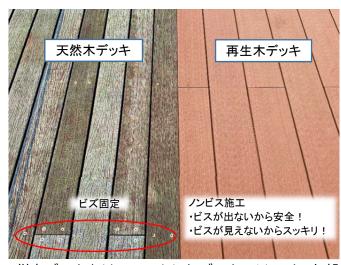
## 高耐候性能が建物と景観を美しく保ちます。

エコロッカの高機能デッキ DK2020Vシリーズ 耐水性・高耐候・防電対策

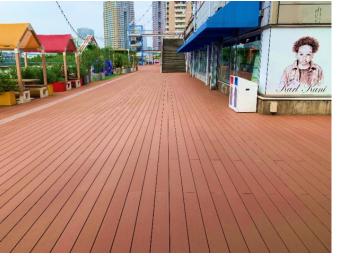




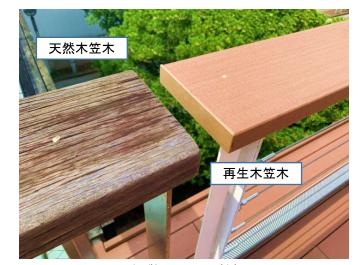
従来の天然木デッキ 変色、劣化、腐食が起きています。



従来デッキとリフォームしたデッキのジョイント部が実際に見られます。従来の天然木デッキはすべて ビズ固定施工、再生木デッキはノンビス施工です。



エコロッカの人工再生木デッキ 吸水変形が起こらない、経年による変色が少ない、 すり足歩行でも静電気を感じません。



天然木笠木は、時が経つとひび割れてしまい、 ささくれの心配がありますが、エア・ルーバー材 ならそのような心配はありません。

## ECOROCA 営業拠点

- ●東日本営業グループ(東京)
- 〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目24番11号 麻布ウエストビル

TEL 03-6419-3225 FAX 03-3797-5506

●西日本営業グループ

〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番10号 西本町インテスビル

TEL 06-6533-1009 FAX 06-6533-1097

●東日本営業グループ(長野)

〒381-0102 長野市若穂保科3340番地9

TEL 026-282-0033 FAX 026-282-0011

●北日本営業グループ

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地 サンワビル

TEL 011-212-8230 FAX 011-261-8651